

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2000-019267
起案日	平成14年 8月14日
特許庁審査官	土居 仁士 9371 5K00
特許出願人代理人	京本 直樹 (外 2名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1-6
- ・引用文献 1-4
- ・備考

引用文献1-3には、遅延プロファイルを演算する際にIIRを用いることが記載されており、本願発明に格別な点は認められない。

なお、請求項3の記載は、IIRシステムの標準形(引用文献4)といわれるもので格別な点は認められない。

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開平8-331011号公報
2. 特開平9-284174号公報
3. 特開平10-51356号公報
4. 中村尚五, 5.3.2 FIRシステムとIIRシステム, ビギナーズ デジタル信号処理, 東京電機大学出版局, 1999-6-20, 第1版2刷, pp.118-121

発送日 平成14年 8月20日 2 / 2

・調査した技術分野 I P C第7版 H04J13／00－13／06
H04B 1／69－1／713

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。